



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンテック

コード番号 1960 URL <http://www.suntec-sec.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八幡欣也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 船戸文英

TEL 03-3265-6181

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第3四半期 | 28,541 | 0.5 | 544 | △41.6 | 1,058 | △33.9 | 751 | △21.3 |
| 26年3月期第3四半期 | 28,405 | 32.9 | 931 | — | 1,600 | 548.6 | 954 | 702.5 |

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,018百万円 (△19.9%) 26年3月期第3四半期 1,271百万円 (215.8%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期第3四半期 | 35.41 | — |
| 26年3月期第3四半期 | 44.60 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 27年3月期第3四半期 | 43,779 | 30,100 | 68.8 | 1,417.59 |
| 26年3月期 | 40,985 | 29,224 | 71.3 | 1,376.05 |

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 30,100百万円 26年3月期 29,224百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期 | — | — | — | 15.00 | 15.00 |
| 27年3月期 | — | — | — | — | — |
| 27年3月期(予想) | — | — | — | 15.00 | 15.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 5円00銭

平成27年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 5円00銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 41,000 | 7.8 | 1,100 | △8.0 | 1,400 | △31.1 | 900 | △26.6 | 42.38 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 武蔵野工業株式会社 、 除外 1社 (社名)
(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 27年3月期3Q | 23,805,000 株 | 26年3月期 | 23,805,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年3月期3Q | 2,571,460 株 | 26年3月期 | 2,567,424 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 27年3月期3Q | 21,235,577 株 | 26年3月期3Q | 21,411,018 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページをご覧ください。

(1) 平成27年3月期第3四半期の個別業績 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|------|-------|-------|--------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第3四半期 | 21,198 | △0.3 | 561 | △6.4 | 1,000 | △17.3 | 708 | 9.4 |
| 26年3月期第3四半期 | 21,265 | 41.8 | 599 | — | 1,210 | — | 647 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期第3四半期 | 33.36 | — |
| 26年3月期第3四半期 | 30.24 | — |

② 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 27年3月期第3四半期 | 36,382 | 28,013 | 77.0 | 1,319.31 |
| 26年3月期 | 36,165 | 27,254 | 75.4 | 1,283.30 |

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 28,013百万円 26年3月期 27,254百万円

(2) 個別業績予想

平成27年3月期の個別業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| 通 期 | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----|--------|-----|------|------|-------|-------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| | 29,000 | 2.4 | 900 | 16.1 | 1,200 | △23.2 | 800 | △5.3 | 37.67 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (重要な後発事象) | 10 |
| 4. 補足情報 | 11 |
| 生産、受注及び販売の状況 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費に弱さがみられるものの、政府の経済政策や日本銀行による金融政策などを背景に企業収益や雇用・所得環境の改善が続くなど緩やかな回復基調で推移しました。

建設業界におきましては、公共工事が堅調に推移していることに加え、民間工事も企業の設備投資が持ち直し傾向となりましたが、労務単価・資材価格の高騰により、引き続き厳しい受注環境となりました。

このような受注環境のもと、当社グループは営業力の強化を重点課題として、安定的な受注量および適正利益の確保に向け、再生可能エネルギー関連工事の施工実績拡大や新規顧客開拓を積極的に推進してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高290億60百万円（前年同四半期比2.3%増）、売上高285億41百万円（前年同四半期比0.5%増）となりました。

収益面では前年同四半期と比べ売上総利益率が0.4ポイント減少したことや人件費の増加などの影響により営業利益5億44百万円（前年同四半期は営業利益9億31百万円）となり、為替差益2億5百万円や持分法による投資利益70百万円などにより経常利益10億58百万円（前年同四半期は経常利益16億円）となり、投資有価証券売却益2億円により四半期純利益7億51百万円（前年同四半期は四半期純利益9億54百万円）を計上する結果となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(日本)

当第3四半期連結累計期間の売上高は200億32百万円（前年同四半期比9.5%増）となり、営業利益は10億70百万円（前年同四半期は、営業利益13億60百万円）となりました。

(東南アジア)

当第3四半期連結累計期間の売上高は72億44百万円（前年同四半期比10.5%減）となり、営業利益は1億59百万円（前年同四半期は、営業利益2億69百万円）となりました。

(その他アジア)

当第3四半期連結累計期間の売上高は12億64百万円（前年同四半期比38.1%減）となり、営業損失は21百万円（前年同四半期は、営業利益13百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ27億93百万円増加し、437億79百万円となりました。主な要因は、平成26年8月に第三者割当増資の引受けにより取得した武蔵野工業株式会社を連結の範囲に含めたことなどにより、未成工事支出金5億39百万円、のれん11億28百万円、投資不動産（純額）6億95百万円および投資その他の資産における繰延税金資産6億91百万円の増加に対し、現金預金9億91百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ19億17百万円増加し、136億78百万円となりました。主な要因は、総資産同様、新規連結子会社の増加により、支払手形・工事未払金等12億19百万円や短期借入金12億75百万円の増加に対し、未払法人税4億47百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億76百万円増加し、301億円となりました。主な要因は、利益剰余金6億11百万円やその他有価証券評価差額金1億94百万円の増加などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年11月5日に公表しました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間より、新たに武蔵野工業株式会社の株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の投資その他の資産が223,667千円増加し、退職給付に係る負債が34,612千円減少、利益剰余金が178,565千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 12,434,946 | 11,443,315 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 13,170,755 | 13,336,554 |
| 有価証券 | 1,798,851 | 1,798,744 |
| 未成工事支出金 | 262,256 | 801,832 |
| 繰延税金資産 | 175,786 | 112,024 |
| その他 | 1,488,554 | 1,602,908 |
| 貸倒引当金 | △1,789,211 | △1,986,000 |
| 流動資産合計 | 27,541,939 | 27,109,379 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 3,771,958 | 3,775,246 |
| その他(純額) | 1,945,682 | 2,063,186 |
| 有形固定資産合計 | 5,717,640 | 5,838,433 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | - | 1,128,134 |
| その他 | 54,107 | 82,851 |
| 無形固定資産合計 | 54,107 | 1,210,985 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,627,236 | 3,884,831 |
| 投資不動産(純額) | 3,564,268 | 4,260,140 |
| 繰延税金資産 | - | 691,181 |
| その他 | 657,192 | 908,827 |
| 貸倒引当金 | △176,560 | △124,400 |
| 投資その他の資産合計 | 7,672,137 | 9,620,581 |
| 固定資産合計 | 13,443,885 | 16,670,000 |
| 資産合計 | 40,985,825 | 43,779,380 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 6,986,091 | 8,205,830 |
| 短期借入金 | - | 1,275,000 |
| 未払法人税等 | 629,810 | 182,477 |
| 未成工事受入金 | 2,141,514 | 1,749,743 |
| 完成工事補償引当金 | 21,000 | 21,000 |
| 工事損失引当金 | 75,814 | 181,127 |
| 賞与引当金 | 135,732 | 2,128 |
| その他 | 806,863 | 706,184 |
| 流動負債合計 | 10,796,827 | 12,323,491 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | - | 60,000 |
| 繰延税金負債 | 353,802 | 549,414 |
| 役員退職慰労引当金 | 286,552 | 305,554 |
| 退職給付に係る負債 | 47,597 | 4,850 |
| その他 | 277,017 | 435,542 |
| 固定負債合計 | 964,969 | 1,355,361 |
| 負債合計 | 11,761,797 | 13,678,853 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,190,250 | 1,190,250 |
| 資本剰余金 | 2,007,002 | 2,007,002 |
| 利益剰余金 | 26,184,936 | 26,796,817 |
| 自己株式 | △1,043,252 | △1,045,198 |
| 株主資本合計 | 28,338,936 | 28,948,870 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 496,879 | 691,039 |
| 繰延ヘッジ損益 | - | 3,636 |
| 為替換算調整勘定 | 401,196 | 466,371 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △12,984 | △9,390 |
| その他の包括利益累計額合計 | 885,092 | 1,151,655 |
| 純資産合計 | 29,224,028 | 30,100,526 |
| 負債純資産合計 | 40,985,825 | 43,779,380 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 28,405,568 | 28,541,408 |
| 売上原価 | 25,040,995 | 25,286,342 |
| 売上総利益 | 3,364,573 | 3,255,066 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,433,280 | 2,710,759 |
| 営業利益 | 931,292 | 544,306 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 15,520 | 18,415 |
| 受取配当金 | 57,355 | 49,572 |
| 受取地代家賃 | 238,104 | 255,951 |
| 為替差益 | 302,009 | 205,943 |
| 持分法による投資利益 | 20,312 | 70,286 |
| その他 | 171,940 | 97,237 |
| 営業外収益合計 | 805,243 | 697,407 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | - | 11,743 |
| 不動産賃貸費用 | 78,411 | 103,384 |
| その他 | 57,227 | 68,162 |
| 営業外費用合計 | 135,638 | 183,289 |
| 経常利益 | 1,600,897 | 1,058,424 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2,620 | 4,020 |
| 投資有価証券売却益 | - | 200,418 |
| 貸倒引当金戻入額 | - | 53,199 |
| 特別利益合計 | 2,620 | 257,639 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 2,490 | 1,483 |
| ゴルフ会員権売却損 | - | 2,930 |
| ゴルフ会員権退会損 | 1,000 | - |
| 事務所移転費用 | - | 9,371 |
| その他 | 2 | - |
| 特別損失合計 | 3,492 | 13,784 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,600,025 | 1,302,278 |
| 法人税等 | 645,124 | 550,399 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 954,900 | 751,878 |
| 少数株主利益 | - | - |
| 四半期純利益 | 954,900 | 751,878 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 954,900 | 751,878 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 146,987 | 194,159 |
| 繰延ヘッジ損益 | - | 3,636 |
| 為替換算調整勘定 | 169,356 | 65,174 |
| 退職給付に係る調整額 | - | 3,593 |
| その他の包括利益合計 | 316,343 | 266,563 |
| 四半期包括利益 | 1,271,244 | 1,018,442 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,271,244 | 1,018,442 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結損 益計算書計上 額(注)2 |
|-----------------------|------------|-----------|-----------|------------|-------------|---------------------------|
| | 日本 | 東南アジア | その他アジア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 18,270,632 | 8,092,257 | 2,042,678 | 28,405,568 | — | 28,405,568 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 21,500 | 114 | 550 | 22,164 | △22,164 | — |
| 計 | 18,292,132 | 8,092,372 | 2,043,228 | 28,427,732 | △22,164 | 28,405,568 |
| セグメント利益 | 1,360,578 | 269,677 | 13,261 | 1,643,517 | △712,224 | 931,292 |

- (注) 1 セグメント利益の調整額△712,224千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー
(2) その他アジア : 中国、台湾

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結損 益計算書計上 額(注)2 |
|-----------------------|------------|-----------|-----------|------------|-------------|---------------------------|
| | 日本 | 東南アジア | その他アジア | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 20,032,153 | 7,244,896 | 1,264,359 | 28,541,408 | — | 28,541,408 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 84 | — | 84 | △84 | — |
| 計 | 20,032,153 | 7,244,980 | 1,264,359 | 28,541,492 | △84 | 28,541,408 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 1,070,728 | 159,795 | △21,041 | 1,209,482 | △665,175 | 544,306 |

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△665,175千円には、セグメント間取引消去3,073千円、配賦不能営業費用△668,249千円が含まれております。配賦不能営業費用は、主に親会社管理部門に係る費用であります。
2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー
(2) その他アジア : 中国、台湾

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、報告セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に變更しております。

なお、当該変更による各セグメント利益又は損失に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「日本」セグメントにおいて、武蔵野工業株式会社の株式を取得し連結子会社といたしました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては、1,203,343千円であります。また、のれんの金額は、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(重要な後発事象)

重要な子会社等の株式の売却

当社は、平成27年1月27日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社である株式会社システック・エンジニアリング（以下、システック社）の当社保有株式を全て譲渡することを決議し、同年1月30日に譲渡いたしました。

1. 株式譲渡の理由

当社は、平成16年まで東京電力株式会社と直接取引をしておりましたが、平成16年10月システック社設立・投資以来、同社に事業を移管し、持分法適用関連会社として連結決算に取り込んでおりました。

昨今の国の電力自由化・東京電力株式会社の請負工事会社への門戸開放政策が実施されていることに鑑み、当社独自で工事請負態勢を構築し対応することが当社の企業価値の向上につながると考え、既に投資しているシステック社の保有株式を売却し、同事業へ再参入することを検討してまいりました。

上記趣旨に基づき、システック社およびシステック社株主と協議を進めてまいりましたところ、今般合意に至ったため、当該株式をシステック社に譲渡し、東京電力株式会社との取引に再参入を計画するものであります。

2. 譲渡先会社の名称

株式会社システック・エンジニアリング

3. 譲渡の時期

平成27年1月30日

4. 譲渡する持分法適用会社の概要

名称 株式会社システック・エンジニアリング

事業内容 土木・電気工事業

5. 譲渡株式数および譲渡前後の所有株式の状況

譲渡前の所有株式数 240株（所有割合：24%）

譲渡株式数 240株

譲渡後の所有株式数 0株（所有割合：0%）

6. 業績に与える影響

関係会社株式売却損 70,168千円

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 連結受注実績

(単位：千円、%)

| 区分 | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) | | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) | | 対前年同四半期 増減(△) | |
|---------|--|-------|--|-------|------------------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 |
| 内線工事 | 22,462,797 | 79.1 | 20,743,300 | 71.3 | △1,719,497 | △7.7 |
| 電力工事 | 4,692,042 | 16.5 | 4,376,246 | 15.1 | △315,795 | △6.7 |
| 空調給排水工事 | 735,037 | 2.6 | 3,505,705 | 12.1 | 2,770,667 | 376.9 |
| 機器製作 | 523,416 | 1.8 | 435,034 | 1.5 | △88,381 | △16.9 |
| 合計 | 28,413,293 | 100.0 | 29,060,287 | 100.0 | 646,993 | 2.3 |

② 連結売上実績

(単位：千円、%)

| 区分 | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) | | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) | | 対前年同四半期 増減(△) | |
|---------|--|-------|--|-------|------------------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 |
| 内線工事 | 20,627,098 | 72.6 | 19,863,644 | 69.6 | △763,453 | △3.7 |
| 電力工事 | 6,032,983 | 21.3 | 5,943,955 | 20.8 | △89,027 | △1.5 |
| 空調給排水工事 | 1,175,218 | 4.1 | 2,253,229 | 7.9 | 1,078,011 | 91.7 |
| 機器製作 | 570,268 | 2.0 | 480,578 | 1.7 | △89,690 | △15.7 |
| 合計 | 28,405,568 | 100.0 | 28,541,408 | 100.0 | 135,840 | 0.5 |